

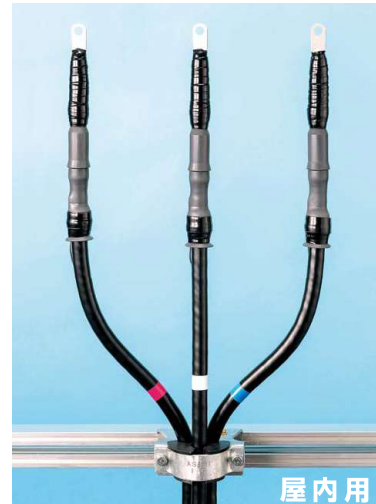
屋内 JCAA K 1301 (EM)性能基準認定品 認証第19001号 軽認第19008号
 屋外 JCAA K 1301 (EM)性能基準認定品 認証第19002号 軽認第19009号

アサヒニューパット100F

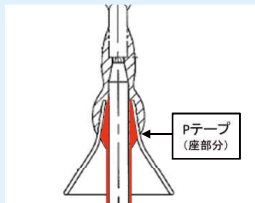
6600V CVT・EM-CETケーブル用プレハブ形端末処理材料

本体・端子が独立で端子を自由に選定できるプレハブ形。ハンダレス工法を採用、雨覆はワンタッチで取り付けができ作業性が向上しコンパクトな仕上がりにより狭い場所での取り付けが容易。環境にやさしいエコ材料を使用。

各社の耐火ケーブルにも標準外品で対応いたしますのでご相談下さい。  



不要



テープで座を作成し固定



折り戻し部の清掃作業

新しくなった工法



全周巻きつける
防水パテテープ
取り付け工法

雨覆の取付時間約20%削減!
(座巻不要)



雨覆はワンタッチで着装!
(嵌合形)



部品写真

● 電気特性

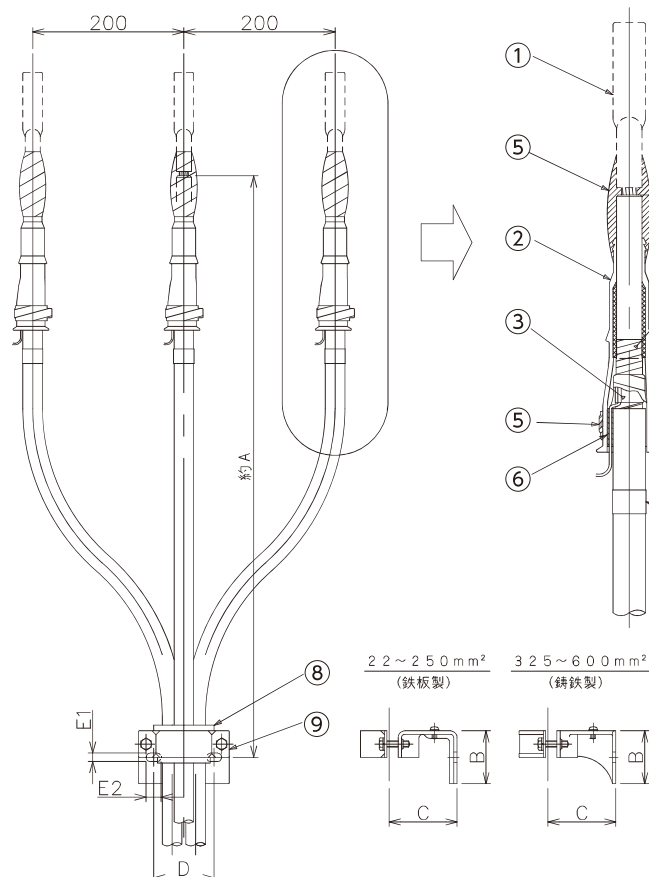
試験項目	性能
商用周波耐電圧	22kV連続1時間で異常なし
雷インパルス耐電圧	±85kV3回で異常なし
商用周波電圧部分放電	10kV (電圧上昇時) 発生しないか 5.5kV (電圧下降時) で消滅
長期課通電	8.5kV印加した状態で1日1回のヒートサイクルを30日間実施し異常のないこと (ヒートサイクル条件: 8時間通電/16時間休止、通電時導体温度が6時間以上95~100℃)
気密	49kPa (0.5kgf/cm ²) 1時間で漏れなし
商用周波耐電圧汚損	屋内用 0.01mg/cm ² で8.5kV印加 5回でフラッシュオーバーなきこと
	屋外用 0.06mg/cm ² で8.5kV印加 5回でフラッシュオーバーなきこと
	耐塩害用 0.35mg/cm ² で8.5kV印加 5回でフラッシュオーバーなきこと
注水商用周波耐電圧	屋外・耐塩害用 注水状態で8.5kV1分間で異常なし
耐トラッキング性	屋外用 噴霧回数101回においても、0.5A以上の電流が流れないか、または燃えないこと

(注) エコケーブル・耐火ケーブルなどのポリエチレンシースケーブルはケーブルの敷設環境によって稀にシースが収縮する場合があります。端末処理部(接続部)での対策を必要とされる場合は裏表紙に記載の営業へお問合わせください。

■アサヒニューパット100F屋内端末処理図
6600V CVT・EM-CET ケーブル用

※屋外用は、12ページをご参照下さい。

標準キット品に端子は
含まれておりません。
端子が必要な場合は、
P82～84をご参照下
さい。

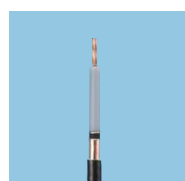


- ① 端子
(標準キット品に端子は
含まれておりません。
端子が必要な場合は、
P82～84をご参照下さい。)
- ② 本体
③ 接地金具
④ ACPテープ
⑤ アサヒPテープ
⑥ パテテープ
⑦ 相色別テープ
⑧ ゴムスペーサー
⑨ ブラケット
⑩ 締付バンド

型 番	導体断面積 (mm ²)	各部の寸法 (mm)				
		A	B	C	D	E1×E2
NPAT-F11TN	22	585	70	80	70	11×20
NPAT-F11TN	38	605	70	80	70	11×20
NPAT-F12TN	60	645	70	90	80	φ14
NPAT-F13TN	100	665	70	90	80	φ14
NPAT-F14TN	150	715	80	110	110	φ14
NPAT-F15TN	200	735	80	110	110	φ14
NPAT-F16TN	250	745	80	110	110	φ14
NPAT-F17TN	325	785	90	120	120	φ14
NPAT-F18TN	400	865	100	140	150	φ18
NPAT-F19TN	500	925	100	140	150	φ18
NPAT-F20TN	600	925	100	140	150	φ18

各社の耐火ケーブルにも標準外品で対応いたしますのでご相談下さい。

作業手順



①ケーブルの段はぎ



②ACPテープ巻き
接地金具の取り付け



③本体の挿入



④本体下部 折り返し部の戻し



⑤締め付けバンド、
保護テープ巻き作業